

「視」·「視」·「看」 從視障生遠距視訊交流看見世界

教學組 / 李昱昕 組長 資設組 / 吳承軒 組長



全球化時代已經來臨，在臺北市全球教育白皮書中提到兩項推動全球教育的重點：

► 以國際化與全球觀，強化城市競爭力

在全球化的趨勢下，地球村時代的來臨，要強化城市的競爭力，

首重國際人才培育。希望透過教育，擴展孩子的世界觀，培養孩子具備適當的知識、態度和技能，有效參與世界事務，能欣賞多元，接納異同，並尊重自我與他人，成為良好的世界公民，並進而提升城市國際競爭力。

► 加強外語教學，提升國際文化理解

隨著全球化及國際化的腳步加速，除中文教學外，外語能力是與世界接軌的重要途徑。全球教育鼓勵外語學習，並強調將學習語言置於其背後的歷史與文化脈絡中，以進一步看見該語言背後的文化，尊重與欣賞國際文化的多樣性與差異性。全球教育，也提倡多語言的學習，除了

英語能力之外，還要培養第二外語的能力，以外語學習為媒介，引導學生認識該國的風俗民情，及其與我國文化的異同。

臺北啟明學校也服膺全球化的教育趨勢，讓全球化教育的理念在學校實施，在此要與大家分享的便是本校與日本廣島縣立中央特別支援學校進行遠距視訊交流的過程。

臺北啟明學校與日本廣島縣立中央特別支援學校在 2013 年 1 月 11 日締結為姊妹校，位於日本的廣島縣立廣島中央特別支援學校是專收視障學生之視障專業學校，在招收學生、部別、課程等各方面皆與臺北啟明學校十分接近，故兩校結為姐妹校除促成國際間視障教育的交流成長，透過實際教學訪問，交換教學經驗，藉由各自不同的特色專長發展，截長補短，互相學習，雙方激盪出教學上的火花，也為臺日的視障教育寫下新的故事。

▶ 開啟視訊的扉頁 - 第一次遠距視訊交流 (2013年11月1日)

2013 年 11 月 1 日時，兩校學生透過視訊進行第一次交流，本校參與的學生包含有國小部及高中部的學生，一開始雙方學生彼此做簡單的自我介紹，儘管全盲的孩子無法透過影像認識對方，但從聲音的互動中，仍感覺得出孩子們期待、興奮又羞澀的一面，而為了配合日本文化祭的活動，本校由現在高三孝班同學演唱日文歌曲「未聞花名」、高二孝班邱詠旌同學二胡拉奏「六月茉莉」、小學部楊思庭同學直笛演奏「瑪莉有隻小綿羊」，而廣島中央特別支援學校全體同學也演唱了校歌與本校學生做交流。

第一次遠距視訊交流實況



• 高中部學生用英文進行自我介紹



• 日本廣島中央特別支援學校視訊畫面

► 視訊二部曲 - 第二次遠距視訊交流 (2014年1月16日)

2014年1月16日·是本校與日本廣島縣立中央特別支援學校第二次遠距視訊時間·在有了第一次的遠距視訊經驗後·這次將由表演藝術班及國小部中高年段學生進行視訊交流·在視訊之前也請相關教師進行課程融入，包含在表演藝術班及國小部中高年段英語領域課程融入英文自我介紹，表演藝術班在歷史課程中介紹日本廣島中央特別支援學校簡介，更邀請本校張薰云老師帶領國小部學生製作日本廣島燒等，在此非常感謝相關教師的協助。

國小部課程融入及廣島燒製作



- 李昱昕老師帶觸覺式地球儀讓國小部學生認識日本與臺灣的相對位置



- 國小部楊思庭同學實際觸摸台灣與日本的相對位置



- 張薰云老師帶楊易儒同學將做好的廣島燒淋上配料



- 張薰云老師帶胡玉璇同學將做好的廣島燒淋上廣島醬

表演藝術班歷史課程融入



- 李佩欣老師帶同學認識日本與臺灣的相對位置



- 李昱昕老師讓表演藝術班觀賞 11 月第 1 次與日本視訊交流現況



- 歷史老師李佩欣老師帶同學觀賞日本廣島學校簡介影片以認識姊妹校



- 李佩欣老師口述日本廣島學校高職部上課情形

國小部與表演藝術班進行課程融入彙整表

日期	班級	領域/課程名稱	課程內容	任課教師
102.12 下旬 103.1	國小部 中年段 高年段 表演藝術班	英語	英文自我介紹 (包含名字及年齡)	楊雅惠老師 紀乃勳老師 朱育佑老師
	表演藝術班	日文 (課後)	表演藝術班黃沐桂同學代表本校全體師生歡迎日本姊妹校	謝瑛昌老師 (課後)
	國小部	彈性課程	國小部小小合唱團學生交流表演曲目練習 :1. 非洲哈雷路亞 2. 嶄新的世界	徐逸卉老師
	表演藝術班	演出實務 與實習 / 展演實務	表演藝術班學生交流表演曲目練習 1. 古老的大鐘《大きな古時計》 2. 風鈴草 3. Tea for two 4. 探戈《Tango》	陳瓊如老師 林玟君老師 王鈺融老師 (打擊樂)
103. 01.14	國小部	社會 自然	1. 認識廣島及廣島中央特別支援學校 2. 廣島美食 - 廣島燒製作	主教 張薰云老師 協同 簡誌君老師 宋尚倫老師 陳淑芬老師 蔡侑欣老師
103. 01.15	表演藝術班	歷史	認識廣島及廣島中央特別支援學校	李佩欣老師

第二次遠距視訊流程

時間	內 容	負責人
12:20 ~ 12:40	視訊系統測試暨學生交流內容彩排	黃瓊翔主任 吳承軒組長
12:40 ~ 12:45	兩校交流PART1 日本廣島學校國小部代表致詞	姊妹校 日本廣島中央特別支援 學校
12:45 ~ 12:50	日本廣島學校國小部自我介紹	
12:50 ~ 12:55	日本廣島學校國小部歌曲表演	
12:50 ~ 12:55	日本廣島學校與臺北啟明學校問與答	
12:55 ~ 13:05	臺北啟明學校國小部小小合唱自我介紹 小小合唱表演曲目 1.非洲哈雷路亞 2.嶄新的世界(A Whole New World)	王晴雯主任 黃瓊翔主任 徐逸卉老師 紀乃勳主任 國小部學生
13:05 ~ 13:15	兩校交流PART2 日本廣島學校初中部及高中部自我介紹	姊妹校 日本廣島中央特別支援 學校
13:15 ~ 13:20	臺北啟明學校高職部表演藝術科 代表致歡迎詞暨自我介紹	王晴雯主任 黃瓊翔主任 陳瓊如老師 林玟君老師
13:20 ~ 13:30	臺北啟明學校高職部表演藝術科表演 1.古老的大鐘《大きな古時計》 2.風鈴草 3.Tea for two 4.探戈《Tango》	王晴雯主任 黃瓊翔主任 陳瓊如老師 林玟君老師 表藝班學生
13:30 ~ 13:45	日本廣島學校介紹暨問與答	姊妹校 日本廣島中央特別支援 學校
13:45 ~ 13:50	日本廣島學校自彈自唱茉莉花《molihua》	
13:50 ~ 14:30	交流時間	臺北市立啟明學校/ 日本廣島中央特別支援 學校

本次視訊由徐逸卉老師指導國小部簡聰宇、楊思庭、嚴泰棣以及胡玉璇同學組成的小小合唱團獻唱 2 首動聽的曲目；表演藝術班學生演出節奏鮮明及風格多元的音樂曲目，本次演出更運用多種不同樂器，也配合日本視訊演出古老的大鐘，日本廣島中央特別支援學校學生獻唱茉莉花，在本次視訊提問中，兩校學生問到了當時的天氣狀況及喜愛的食物等日常生活問題，最後，兩校學生在不捨中結束了第二次的遠距視訊。

第二次遠距視訊交流實況



- 臺北啟明學校與日本廣島中央特別支援學校第二次遠距視訊交流即將開始



- 國小部小小合唱團演唱嶄新的世界及非洲哈雷路亞彩排



- 日本廣島中央特別支援學校國小部學生視訊畫面



- 國小部嚴泰棣同學與日本廣島中央支援學校師生交流並詢問問題



- 小小合唱團開始正式演出囉



- 表藝班黃沐桂同學代表本校用日文向廣島中央支援學校致歡迎詞



- 表藝班同學用英文進行自我介紹



- 表藝班陳翔同學進行鋼琴獨奏



- 表藝班同學演出古老的大鐘及風鈴草



- 表藝班同學進行打擊樂表演 -tea for two



- 本校同學與日本中央支援學校師生說再見，並相約下次見

► 我的未來不是夢 - 第三次遠距視訊交流 (2014年5月23日)

在與日本廣島中央特別支援學校討論的第三次視訊時間及主題時，因為時間接近臺灣的畢業季節，所以第三次的視訊就將主題定位在本校高中部學生畢業的夢想，也讓本校高三孝班在畢業前夕留下特別的一頁，高三孝班學生在得知將與日本廣島學校進行遠距視訊交流後，主動提出想獻唱在音樂課中學過的歌曲花(Hana)，這首歌曲原唱是夏川里美，由周華健翻唱之(花心)，是彼此都十分熟悉的歌曲，會選這首歌曲，除了是旋律優美外，高三學生更想傳達的是歌詞中的涵意，本首歌歌詞中文翻譯如下，獻給您：

~ 花 ~

河水湍湍不息 往哪裡流

人潮熙來攘往 往哪裡去

希望這潮流所到之處

綻放出繁花朵朵

放肆痛哭啊 盡情歡笑吧

總有一天 總有一天

綻放出繁花朵朵

淚水潛潛滑落 往哪裡流

愛情隨波逐流 往哪裡去

這潮流 流著流著

希望綻放成繁花朵朵 加以迎接

放肆痛哭啊 盡情歡笑吧

總有一天 總有一天

綻放出繁花朵朵

花自為花 含苞微笑

人自為人 任淚潛潛

這一切都是自然之歌

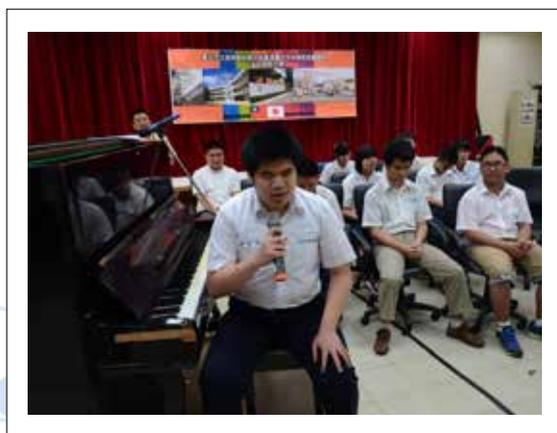
任繁花朵朵 在心中在心中 綻放

高三孝班學生也在視訊過程中暢談自己未來的夢想，相信，本校高三的畢業生未來也將循著自己心中的未來藍圖向前邁進，未來的路還很漫長，也許很艱辛，抑或很順遂，但啟明的孩子，請你們莫忘初衷，也預祝你們鵬程萬里。

第二次遠距視訊流程

時間	內容	負責人
13:20 ~ 13:30	視訊系統測試暨學生交流內容彩排	黃瓊翔主任 李昱昕組長 吳承軒組長
13:30 ~ 14:30	日本廣島中央特別支援學校學生問候 臺北市立啟明學校高三學生問候	王晴雯主任 黃瓊翔主任 朱育佑老師 高三孝學生 李昱昕組長 吳承軒組長 姊妹校 日本廣島中央 特別支援學校
	日本廣島中央特別支援學校 學生歌曲獻唱	
	臺北市立啟明學校學生歌曲獻唱 歌曲名稱:花(Hana)/原唱:夏川里美	
	臺北市立啟明學校高三孝班學生 我的未來不是夢-畢業後的夢想	
	日本廣島中央特別支援學校 我的未來不是夢-畢業後的夢想	
	問答時間	

第二次遠距視訊交流實況



- (102 學年度) 高三孝班鋼琴王子柳吉祥同學代表進行歌曲介紹以及鋼琴伴奏



• (102 學年度) 高三孝班學生歌曲獻唱



• (102 學年度) 高三孝學生訴說未來的夢想



• 學生仔細聆聽日本廣島中央支援學校學生的夢想



• (102 學年度) 高三孝班饒宜靜同學提問日本廣島學生如何使用操作智慧型手機

▶ 音樂饗宴 - 第四次遠距視訊交流 (2014 年 9 月 25 日)

新學年開始，第四次的遠距視訊交流也即將啟動，前三次的遠距視訊中，本校高中職部以及國小部學生皆有參與。所以本次的視訊交流就由我們國中部熱情活潑的八年級來參與，這次的遠距視訊除了國中部八年級學生外，還有國小部小小合唱團的再登場，小小合唱團在經過第二次遠距視訊後，默默的在練習一些新曲目，希望藉由遠距視訊的機會讓小朋友有更多的經驗，而且是有備而來，帶來兩首歌曲，分別是 Hossana 以及 The Lion Sleeps Tonight，第一首是激勵、鼓舞人心的歌曲，在祥和平靜的旋律中，帶給人心靈沉澱的力量，風格一轉，幽靜又熱鬧的 The Lion Sleeps Tonight 登場了，在主旋律下搭配動物的聲音，以及木箱鼓的節奏，短短數月的時間，小小合唱團呈現多元的風貌，這也是本次視訊的開場獻唱表演。

日本廣島中央支援學校這次由中學部學生透過口述影片的方式，向臺北啟明的學生介紹廣島中央支援學校，包含從校門口到玄關鞋櫃處，以及各專科教室，學生們透過聲音與影像，彷彿真的進入了日本廣島中央學校校園且徜徉其中，日本廣島中央學校真是十分用心，最後是由本校八年級學生帶來的打擊樂表演，本次演出使用到了木琴、爵士鼓、康加鼓、沙鈴以及鈴鼓，國中部八年級學生雖然只學了一年的打擊樂，但相信日本廣島學校的師生們看到了學生的努力與認真，最後交流時間學生非常踴躍，還詢問了日韓偶像劇資訊等，這次的視訊也圓滿的告一段落了，別走開喔，還有精彩的臺北啟明學校祝賀日本廣島中央特別支援學校百年校慶的精彩內容喔。

第四次遠距視訊交流實況



• 國小部小小樂團第二次在日本視訊中獻唱



• 國中部八年級學生表演打擊樂



• 國中部學生提問



• 國小部小小合唱團及國中部八年級學生參與第四次遠距視訊



• 日本廣島中央特別支援學校學生介紹學校環境

▶ 十年種樹·百年樹人·

廣島縣立廣島中央特別支援學校創校百年校慶

今年是本校姊妹校廣島縣立廣島中央特別支援學校創校百年校慶，如此重要的時刻，當然少不了臺北啟明學校師生滿滿的祝福，為此，本校製作了一份饒富心意的祝賀光碟，光碟內容包含了本校各部別的祝福話語，還有別出心裁的點字便利貼，校長致祝賀詞，本校國小部小小樂團獻唱生日快樂歌，最後全校學生在中庭透過舉牌的方式獻上祝福，遠在廣島的姊妹校師生們，這份祝福你們收到了嗎？臺北市立啟明學校全體師生祝賀廣島中央特別支援學校創校百年校慶順利，校運昌隆，生日快樂，在此感謝參與製作祝賀影片的幕前幕後所有同仁，辛苦了，祝賀影片上 youtube 搜尋 臺北市立啟明學校祝福廣島縣立廣島中央支援學校 100 周年創校紀念日快樂 就可以看到了喔！



- 各部別學生認真的構思想要表達的祝福話語



- 學生們將自己的祝福話語貼在祝賀版上

臺北市立啟明學校祝福廣島縣立廣島中央支援學校100周年創校紀念日快樂



▶ 結語

臺北市立啟明學校與日本廣島縣立廣島中央支援學校締結姊妹校即將滿兩年，期間包含一次日本廣島中央支援學校教師來本校進行實體教學交流以及四次的遠距視訊交流，透過定期的遠距視訊交流活動，讓彼此從陌生到熟悉，從表演、活動到進一步我們希望讓老師以及學生可以有更多的交流與對話，開拓學生的視野與國際觀，拉近彼此空間的距離，激盪出更多的火花與無限可能，期待第五次的遠距視訊交流，2015年1月，See You。

臺北市立啟明學校的姊妹校日本廣島中央特別支援學校也都會將視訊的內容發佈於校方網頁專區 <http://www.hiroshima-sb.hiroshima-c.ed.jp/>，歡迎您一同悠遊臺北市立啟明學校與日本廣島中央特別支援學校的遠距記錄中。



以下是日本廣島中央特別支援學校網頁之報導內容（請點選國際交流連結）

Hiroshima Central School for Special Support Web Site
広島県立広島中央特別支援学校 Web Site
 ～本校は視覚に障害のある方のための学校です～

学校長挨拶
 本校の概要
 学校経営計画
 学部紹介
 行事(topics)
 研修・研究内容
 全体計画
 臨床実習
 視覚障害教育相談支援センター
 カラオケ活動
国際交流（姉妹校）
 入子案内(11/20版)
 不祥事防止活動計画
 体調・セクシャルハラスメント相談窓口について
 いじめ防止について
 会計報告など
 寄宿舎
 交通・アクセス
 本校Q & A
 証明書発行について
 更新履歴
 バンフレットなど

平成26年に広島中央特別支援学校は創立百周年を迎えます！


祝 第36回「少年の主張」広島県大会 第48回中学生話し方広島大会 優秀賞 「伝統文化を守り抜く」 中学部2年生 石原 汐恩

平成26年度公開授業研究会について(お知らせ)
 「公開授業研究会 第1次案内」についてはこちらから

「不祥事根絶のための行動計画」について (H.26.5.15)
 「不祥事根絶のための行動計画」についてはこちらから

トピックス (H.1874.11.14 更新)
 ・「第41回全国盲学生点字競技大会」の様子 (10月28日)
 ・「高等部普通科 修学旅行」の様子 (10月15日～17日)
 ・「全県一斉校外清掃活動」の様子 (10月21日)
 ・「舎務部 2階校外活動」の様子 (10月20日)
 ・「中学部 修学旅行」の様子 (10月8日～10日)
 ・過去の情報(平成25年度以前) ・今年度の情報

学校情報
 〒732-0009 広島市東区戸坂千足二丁目1番4号
 TEL 学校 082-229-4134 FAX 082-229-4136
 寄宿舎 082-229-4154
 学校へのお問い合わせは、こちらまで
 教育・入学相談でのお問い合わせは、こちらまで

ウェブサイト開設についてお知らせ

フォント変更

 各国語変更
 English
 緊急連絡
 気象警報発令時の対応についてはこちらから
 本校教育について
 (本校の教育)については、こちらから
 年間行事計画
 こちらからどうぞ！
 臨床実習(11/13)
 臨床実習の日程を案内します。事前予約が必要です。ご確認ください。
 示範授業(6/13)
 平成26年度指導教員の示範授業(公開授業)については、こちらから
 保健室から(11/14)
 保健室からお便りはこちらから
 教育相談日より
 クローバー(教育相談日より)はこちらから。
 給食室から(11/6)
 給食室からお便りはこちらから。
 オープンキャンパス
 実態などの情報はこちらからご覧いただけます。
 学校案内(1/1)
 学校案内はこちらから
 広島県教育委員

▶ 第一次遠距視訊交流報導 (2013年11月1日)

平成25年度2学期「啓明学校との国際交流会」の様子
(平成25年11月1日)

平成25年度2学期「台北市立啓明学校との国際交流会」の様子 No.1

11月1日(金)放課後、本校の姉妹校台北市立啓明学校とWEBシステムを通して、初めての交流をしました。参加者は、本校の児童生徒会役員7名と、啓明学校の高等部9名、小学部6年1名の児童生徒たちです。それぞれ自己紹介やクイズ、歌の披露などを行い、楽しく交流することができました。あっという間に予定時間を超過してしまい、次回また交流することを約束し、無事終了しました。

フォントなどの変更 



ついに声と映像が届きました!



どんな友だちがいるのかな?



自己紹介の様子、緊張しています



練習した英語通じてるかな?



自己紹介の様子



自己紹介の様子

平成25年度2学期「啓明学校との国際交流会」の様子
(平成25年11月1日)

平成25年度2学期「台北市立啓明学校との国際交流会」の様子 No.2

フォントなどの変更 



広島のカイズ・通じて笑いもとれました



啓明学校の皆さんの自己紹介です



啓明学校の皆さんの自己紹介です



二胡の生演奏です！



生演奏で我が校の校歌披露です



生演奏で我が校の校歌披露です



お礼の挨拶・また交流しましょう！

▶ 第二次遠距視訊交流報導 (2014年1月16日)

平成25年度3学期 第2回「啓明学校との国際交流会」の様子
(平成26年1月16日)

平成25年度3学期 第2回 「台北市立啓明学校との国際交流会」の様子 No.1

平成26年1月16日(木)、本校の姉妹校台北市立啓明学校と、第2回交流会を実施しました。5時間目に、第一部として、本校の小学部1学年から6学年の児童12名と、啓明学校の小学部の児童4名が交流しました。本校からは、「北風小僧の寒太郎」の歌を全員で合唱し、啓明学校や台湾のことを質問しました。啓明学校は、本校と同じく食堂で給食を食べることや、台湾の正月が2月なので、1月の終わりから2月の始めが冬休みになることが分かりました。啓明学校からは、天気や給食の内容についての質問がありました。日本では雪が降るなど寒い季節ですが、台湾は、やや寒いくらい(今は平均気温16℃前後)で、雪は降らないということでした。最後に、啓明学校の児童からは、「新しい世界」やアプリカの「ハレルヤ」の歌のプレゼントがありました。澄んだ歌声のハーモニーで、思わず聞き入ってしまいました。6時間目は本校の中学部の生徒1名と高等部の生徒1名が、啓明学校の音楽科の中学部・高等部普通科の生徒6名と交流しました。啓明学校の音楽科は、大道芸人のライセンスを取るための勉強をしており、今回交流した生徒は、各地で演奏活動もしているということでした。ステージに上がり、「大きなおっぱいの古時計」等、日本でもおなじみの曲を数曲演奏してくれました。いろいろな打楽器等をリズムカルに演奏し、かなり練習していることが分かりました。本校からは、高等部の生徒が英語で、本校紹介を行い、グランドソフトボールのルール概要をメールでプレゼントすることを伝えました。また、中学部生徒からは、啓明学校の校長先生から教えていただいた歌「茉莉花(モーリーファア)」を中国語で歌い、アルトリコーダーで演奏しました。啓明学校の皆さんから誉めていただき、引き続いて交流をしていくことを約束し、web会議を終えました。

フォントなどの変更 



第一部は、小学部が交流です。



笑顔で自己紹介・少し緊張しています。

平成25年度3学期 第2回「啓明学校との国際交流会」の様子
(平成26年1月16日)

平成25年度3学期 第2回 「台北市立啓明学校との国際交流会」の様子 No.2

フォントなどの変更 



よろしくお願ひします・



こんにちは!



「北風〜小僧の〜かんたろう〜」



「今日のお昼は、何を食べましたか?」



「パン! 牛乳! サラダ! ス
パゲッティー!」



啓明学校の素敵な演奏に「ニコ
ニコ」です・

▶ 第三次遠距視訊交流報導 (2014年5月23日)

平成26年度1学期「第3回 啓明学校との国際交流web会議」の様子
(平成26年5月23日)

平成26年度1学期 「第3回 啓明学校との国際交流web会議」の様子

平成26年5月23日(金)に、本校の姉妹校である台北市立啓明学校と、第3回目のWeb会議による交流会を実施しました。啓明学校の卒業式は6月11日なのですが、その前に、高等部の生徒同士で人生設計の展望について意見交換をさせたいという依頼がきて、今回のWeb会議が実現しました。本校からは高等部の生徒4名が参加し、啓明学校の高等部の生徒は13名参加して、高等部同士で交流しました。お互い相手の国の言葉で挨拶が始まり、さらに、英語を交えて自己紹介をしました。本校の生徒の英語が上手く伝わると、拍手をいただき、生徒も大変うれしそうでした。そして、本校からは「幸せなら手をたたこう」の歌を、中国語を交えて啓明学校にプレゼントしました。啓明学校からは、ピアノとギターの演奏で夏川りみさんの「花」を日本語でプレゼントしていただきました。日本語がとても上手く、練習をかなりされていたことが伺えました。また、啓明学校の校歌もプレゼントしていただき、本校の生徒からは、台湾の文化に触れ、「とても新鮮な気持ちになった。」「台湾に行ったような気持ちになった。」などの感想が出ました。さらに、お互いの人生設計の展望について、話をしました。

啓明学校の生徒からは、大学に進学し、卒業したら、支援学校の教師、あるいは、コンピュータの技術者、英語の先生、図書館で仕事をする司書、ラジオのDJ、公務員、日本語の通訳者、人の役に立つ仕事をしたい・・・など、たくさん夢をもたれていることが分かり、本校の生徒もたくさんの刺激を受けました。そして、お互い質問する中で、大学進学の話や野球の話、自動車の話などについて意見交換をし、1時間があっという間に経ってしまいました。最後に、本校から「卒業おめでとうございます。」を中国語で伝え、今回のWeb会議を終了しました。



「ニーハオ」と中国語で挨拶をしました。啓明学校からは、「こんにちは」と返事をいただきました。



「幸せなら手をたたこう」台湾でも有名な曲です。一部中国語に翻訳して、歌いました。なかなか好評でした。



啓明学校からの歌と演奏のプレゼントです。



日本のプロ野球で活躍している台湾の選手の話で話が弾みました。



将来像を発表しました。しっかり、自分の考えが発表できました。



どのような勉強をしますか?という質問に対して、「国語、数学、英語、体育など普通科科目を勉強します」と答えました。

▶ 第四次遠距視訊交流報導 (2014年9月25日)

平成26年度2学期
「第4回 台北市立啓明学校との国際交流 Web会議」の様子
(平成26年9月25日)

平成26年度2学期 「第4回 台北市立啓明学校との国際交流 Web会議」の様子

平成26年9月25日(木)に、本校の姉妹校である台北市立啓明学校と、第4回目のWeb会議による交流会を実施しました。

今回は、本校中学部の生徒4名が、総合的な学習の時間に、姉妹校の啓明学校に向けて、本校紹介DVDを作成し、その映像をWeb会議システムで流しました。生徒たちは、本校のことを啓明学校の生徒さんにより理解してもらいたいと、いろいろなアイデアを出し合ったり、撮影アングルを考えたり、英語の台詞を一生懸命練習して覚えたりするなど、たいへん苦労して作成しました。啓明学校の生徒さんに見ていただいた後の感想では、「学校がとても大きく感じた。」ということでした。

また、啓明学校からは、小学部児童4名、中学部生徒12名が参加していました。小学部の児童からは、『hosanna』という曲をととても澄んだきれいな声で歌っていただきました。澄んだ歌声を聴いているうちに、いつの間にか清らかな気持ちになりました。2曲目は、『The Lion Sleeps Tonight』の曲で、途中、様々な動物の鳴き声が入り、本物が鳴いているかのように聞こえました。また、中学部の生徒からは、『オブラディオブラダ』の曲をボンゴやドラム、種類の違う木琴等の楽器演奏を交えて、披露していただきました。

お互いのプレゼンテーションの後、お互い質問し交流を深めました。特に、『スポンジボブ』や『ちびまるこちゃん』など、台湾で流行っている日本のアニメ等についての会話が弾み、あっという間に1時間が経ち、再会を約束して終了しました。台湾は遠いのですが、こうやって交流を積み重ねていくと、生徒たちもとても身近な存在として感じています。今後も、啓明学校とより良い交流を続けていきたいと考えています。



今回のWeb会議の総合司会を務めました。



氏名が伝わらず、大きな声で伝えました。日本語の発音を聞き取ることは、難しいようです。



自己紹介は、とても緊張したけど、英語で言って、しっかり伝わりました。



「hosanna」などの素敵な歌声に消らかな気持ちになりました。



台湾で流行っている日本のアニメ等、啓明学校からの質問に積極的に答え、交流を深めました。



DVDを使ったWeb会議、成功しました！また、会いましょう！「See You again!」